**７．新型コロナウイルスへの対応について、困っていること、行政に求めたいことなど自由記述（主な回答）**

**〇PCR検査の定期的な実施、また感染者発生時などに迅速な検査を**

* 園児はワクチン接種ができない、乳児はマスクがつけられない。陽性者がでなくても定期的なPCR検査受けられれば安心できる。
* 保健所がパンク状態で濃厚接触者の特定ができないため、公費による行政検査が受けられず、濃厚接触者が疑われる人も自費となり、結果、園が負担せざるを得ない。陽性者が出なくても園児が定期的なPCR検査を受けられるようにしていただきたい。
* 保健所の業務負担が大きいことは理解しているが、濃厚接触者の割り出しに以前よりも時間がかかるようになっている。感染者が発生した場合、すぐにPCR検査をしてもらった方が安心して保育ができる。

事務局注記：

\*職員向けのPCR検査の機会としては、すでにあるものとして以下がありますので、参考までに情報を掲載します。

「内閣官房新型コロナウイルス感染症モニタリング検査（PCR検査等）」

　[419-1.pdf (d-hokyo.jp)](http://www.d-hokyo.jp/diary01/upfile/419-1.pdf)

　\*なお、「保育通信⑤」でもご案内をしておりますので、そちらもご参照ください。

**〇登園自粛、感染対策などの働きかけを**

* 小学校や幼稚園は緊急事態宣言下で休園の判断ができるが保育所はできない。保育所の役割は十分に理解しているが、保育園が開園している限り人流抑制は困難。感染者がここまで急拡大している今、家庭保育の必要性を行政から伝えてほしい。登園自粛要請を出すことで、保護者の中には要請があれば仕事を休むことが可能になる方もいる。
* 体調が戻り切らないうちに登園する子どもが一定数いる。保育活動の中で接触は避けられない、園児はマスクを正しくつけられないことを前提に、子どもや家族の体調の悪いときには保育園に預けないよう保護者、社会に働きかけてほしい。
* 保護者の認識に差が大きい。園からもコロナの怖さや保護者が気を付けることなどは伝えているが、行政からも保護者に保育の実態と子供の感染リスクについてお知らせいただけるとありがたい。

**〇判断の難しさ。判断基準がほしい**

* あらゆる判断が難しい。各園で判断することも多い。対応のマニュアルや判断基準となるものがほしい。
* PCR検査や休園の基準を明確化してほしい。
* 自治体、保健所によって判断が異なる。

**〇保育士へのワクチンの優先・定期的な接種を、保護者の年代への接種を**

* ワクチン接種ができない年齢の子どもたちを見る保育士にはワクチンの優先接種をしてほしい。
* 保育園では全員一緒での接種は事業継続からできないため、接種期間が長くかかる。早期からの計画的な接種を進めてほしかった。もし3回目接種があるなら配慮してほしい。
* 保護者世代（30代）への接種を早急にすすめてほしい。

**〇その他**

* 職員がいくら感染防止に取り組んでも、保育現場では密を回避することができず、職員は大きな不安の中で働いている。保育従事者が守られていると感じるような対応をお願いしたい。